

# 中国二胡界の巨匠

## 朱昌耀

## 三胡スペシャルコンサート

豪華共演陣との一夜限りの特別共演

日時：2017年5月21日(日)

開場：午後18:00 開演：18:30

会場：北とびあつつじホール



### 朱昌耀 (しゅ・しょうよう)

二胡演奏家、作曲家、国家一級演奏家、日本の内閣府に相当する中国国务院の特別手当を受ける芸術家。現在、第一線で演奏活動を行うと同時に、元江蘇省演芸集団総経理、中国音楽家協会理事、中国二胡協会副会長、江蘇省音楽家協会主席等、音楽界の要職を務める。

1956年江蘇省南京に生まれる。7歳より二胡を学び、13歳で「南京小紅花芸術団」に入団し演奏活動を開始。17歳で南京芸術学院に入学し、瞿安華、甘涛、馬友徳、陳耀星等に師事。全国民族楽器独奏コンクール優秀賞受賞。また、「欽慶鑼鼓」「江南春色」「楓橋夜泊」「蘇南小曲」等を作曲し、数多くの賞を受賞している。レコードやCD等も数多く出版・販売されている。

日本との関わりは南京小紅花芸術団の一員として弱冠8歳で初来日したことから始まる。以来、来日公演数は現在に至るまで40回以上を数え、北は北海道、南は沖縄まで全土に渡って公演を行っている。

朱昌耀は音楽に対する洞察力の深さ、繊細かつ緻密な表現、正統的な楽曲解釈、時にユニークさを織り込んだ演奏には特筆すべきものがある。中国国内だけでなく海外でも二胡ソリストとして活発に活動しており、世界のメディアで「世界一流の弦楽器奏者」、「人間国宝」、「神技の弓捌き」、「二胡のイツァーク・パールマン」等と称されており、現代二胡界のトップに君臨している。

演奏曲目：「梁山伯と祝英台」「揚州小調」「二泉映月」「桜」「長相思」「天空の城」「早春賦」「競馬(赛马)」等。